

総合的な治水対策の推進について

【建設部会】

日本有数の山岳地帯である長野県には多くの河川があり、防災対策として、砂防事業や河川整備の計画的な実施が必要となっている。

一方、築堤等の河川整備により、新たに内水対策が必要となるなど、河川整備については、関係機関が連携して総合的に進める必要がある。

については、総合的な治水対策を推進するため、次の事項について要望する。

- 1 千曲川について、関係機関と調整のうえ、水系の一貫管理体制を整え、狭さく部の整備、無堤地の解消、河道掘削、内水排水対策及び樹木管理等を早期に進めること。
- 2 河川整備に伴い必要となる市町村の内水対策費用について、国又は県費による補助制度を創設すること。
- 3 災害危険個所の住民への周知を進めるため、市町村のハザードマップ作成に要する費用等について支援を拡充すること。